

平成31年3月28日  
港湾局港湾経済課港湾物流戦略室

## 2023年度中にコンテナターミナルでのゲート前待機をほぼ解消

### ～「A Iターミナル」の実現に向けた具体的な目標と工程を策定～

国土交通省では、世界最高水準の生産性と良好な労働環境を有する「A Iターミナル」の実現に向けた取り組みを行っています。この度、「A Iターミナル」の実現に向けた具体的な目標と工程を策定しました。

- 大型コンテナ船の寄港の増加による荷役時間の長期化や、コンテナターミナルのゲート前渋滞の深刻化に対応するため、コンテナターミナルの生産性を飛躍的に向上させる必要があります。このため、国土交通省においては、「A Iターミナル」の実現に向けた各種取り組みを行うこととしています。
- 今般、「新しい経済政策パッケージ（平成29年12月8日閣議決定）」に基づき、以下の通り、「A Iターミナル」の実現に向けた具体的な目標と工程を策定しましたので、これを公表します。

#### ＜目標と工程＞

今後、我が国コンテナターミナルにおいて、ゲート処理及びターミナル内荷役の効率化を図ることで、世界最高水準の生産性と良好な労働環境を有する「A Iターミナル」を実現する。

これにより、2023年度中に、コンテナ船の大型化に際してもその運航スケジュールを遵守した上で、外来トレーラーのゲート前待機をほぼ解消することを目指す。

- なお、「A Iターミナル」の取り組み及び詳細な工程については、別紙を参照ください。

#### ■資料

- ・ [「A Iターミナル」の実現に向けた目標と工程について](#)

(連絡先)

港湾局港湾経済課港湾物流戦略室

上原、美野	03-5253-8111	(内線) 46851、46854
	03-5253-8628	(直通)
	03-5253-8937	(FAX)